

マグノリア グループホーム 令和3年度 第4回運営推進会議 報告書

開催日	令和3年11月12日(金)			
開催場所	グループホームマグノリア			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	2名	行政(市長寿社会課)	1名
事業所出席者	施設長		グループホーム職員	2名
	グループホーム管理者			
欠席者				

・ 開会

・ 利用状況報告について

11/1 現在

入居者の状況	入居人数(18名) 男性(3名) 女性(15名)
	要介護1(2名) 要介護2(6名) 要介護3(5名) 要介護4(3名) 要介護5(2名) 平均介護度(2.8)
	年齢(平均 92.3歳)(最高齢 100歳、最若齢 78歳)

れもんの家～要介護1(2名) 要介護2(2名) 要介護3(3名) 要介護4(1名) 要介護5(1名)
すみれの家～要介護1(0名) 要介護2(4名) 要介護3(2名) 要介護4(2名) 要介護5(1名)

・ 9、10月の状況報告

- ・ 入退居なし

・ 事業所活動報告について

(1) 9、10月活動状況

- ・ 別紙にて報告

(2) 職員研修会等

- ・ 9月 メンタルヘルス研修 グループホーム部会認知症研修 看取り研修
- ・ 10月 服薬支援について

<毎月定例としてあるもの>

- ・ 1日:運営会議 ・ 中旬:職員全体会(9、10月中止にて資料回覧)
- ・ 第1水曜:感染委員会 ・ 第2月曜:リスク委員会 ・ 第2水曜:防災環境委員会
- ・ 第2木曜:高齢者虐待防止、身体拘束適正化委員会 ・ 第2金曜:サービス向上委員会
- ・ 第4月曜:在宅サービス課・通所課合同会議
- ・ 中旬:各ユニット会議 ・ 月末:グループホーム係会議

・ ヒヤリハット報告について

(1) ヒヤリハット (9月：7件、10月：19件)

※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

	転倒	表皮剥離	異食	喉詰め	離所	誤薬	情報共有	その他	医療健康	利用者トラブル
	転落			誤嚥			ミス			
9月	3	1	0	1	1	0	1	0	0	0
10月	7	1	0	1	1	3	3	3	0	0

(2) 事故 (9月：3件、10月：2件)

※事故とは起きてしまい利用者の観察が必要または治療が必要になったこと

	転倒	表皮剥離	異食	喉詰め	離所	誤薬	情報共有	その他	医療健康	利用者トラブル
	転落			誤嚥			ミス			
9月	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0

ヒヤリハットと事故について、その他、意見交換

ヒヤリハットと事故について：

- ・ 預り金とは何かと聞かれ、どのように預かっているのか質問される。
- 利用者様の受診代や日常品購入等に使うお金を現金で預かり預り金が減った事伝えた際、一度伝えた事を再度伝えてしまった事を説明する。
- ・ 1階に降りる事は自由に出来ないのかと問われる。
- 降りられるのは良いが、所在を確認していかないといけない事を伝える。
- ・ 手が回らないことまで業務ミスと上げておられるが、結局は人材不足ではないか。
施設の環境的な問題やその方が原因とされているが、ほとんどが職員の業務ミスではないか感じる。
つまり人材不足ではないかと言われる。
- 職員が利用者のリスクを把握しチームで連携し対応していかなければと、日々心掛けて業務を行っている事を説明する。
- ・ 事故は減ってきている。
- 予防策通知を会議にて確認する事により事故防止に努めている。
- ・ ヒヤリハットの内容をすぐ確認できる環境が整っているかを聞かれる。
- 月一のユニット会議にて再確認を行ったり、何時でも閲覧できるようにしている事を伝える。

その他、意見：

- ・ 資料にページを印刷して下さいと要望あり。
- ・ 来年の1月の運営推進会議にて第三者評価（外部評価）を、この運営推進会議参加者で行う予定を伝える。
事前の案内と一緒に資料を添付する。

次回開催予定：令和4年1月14日（金）14：30～